



- 国際ロータリー会長 ステファニー・A・アーチック
- 国際ロータリー 第2660地区ガバナー 大橋 秀典

真実から目をそむけることはできない。助けを求めることは勇気ある行動です。  
健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気があることです

例会場 箕面観光ホテル 例会日 毎週木曜日 18:30～  
事務局 〒562-0006 大阪府箕面市温泉町 1-1 (箕面観光ホテル内) Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786  
Email: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/

NO.2599

2024年7月25日発行

## ●今週の例会プログラム

2024年7月25日(木) 第2608回例会  
新年度方針 各委員長

会場:箕面観光ホテル

## ●次回の例会プログラム

2024年8月1日(木) 第2609回例会  
卓話 上島会員、尾崎会員、山根会員

会場:箕面観光ホテル

## ◆前回例会◆

## 出席報告

・2024年7月18日(木) 第2607回  
会員数 36名 出席者 18名 (出席率 56.25%)

## ◆会長挨拶◆

庄司 修二

本日は、奉仕金についてお話をさせていただきます。

奉仕金には、ニコニコ、米山への奉仕金、ロータリー財団への奉仕金があります。もともとロータリーでは、会員をはじめ、家族や親族に慶び事や祝い事があった時にはスマイルブックに寄付を入れる習慣がありました。もちろんこれは自発的な行為であり、強制ではないのですが、箕面ロータリークラブでは今年度の目標額を35,000円として皆様をお願いしております。

そのニコニコに入ったお金は社会奉仕、国際奉仕などに利用します。皆さんが年に4回納めておられる会費は、一般会計と言いまして、例会時の食事代や事務局にかかる費用、親睦費用などに使われています。最近では会員数が減ると財政難となり、奉仕金を一般会計に入れているクラブも沢山あるようですが、これをしてしまうとクラブの存続が危なくなってくるようです。何故なら奉仕金はいくらかでも受付いたしますので、ある一定の会員が奉仕金を出していればクラブは存続していくのです。しかし、その方がおられなくなると当然ながら財政難は引き続き起こって、クラブの存続が危なくなるということです。

という我が箕面ロータリークラブも、2011年頃には会員数が20名前後と減少したことがありました。当時は非常に財政面で厳しい状況となっておりましたが、そのような状況の中でも一般会計と奉仕会計については、しっかり分けてクラブ運営を行っておりました。今後についても、その部分は続けていかなくてはいけないと思います。また、ロータリークラブの指針には『ニコニコなどの奉仕金は奉仕活動の資金に充てられます』とあり、決

まり事になっておりますので、これから理事役員になられる入会年の浅い会員は覚えておいていただきたいと思っております。

さて、最近では非常に暑い日が続いております。本日もその影響がお休みされている方もおられるようですが、どうぞお体には十分ご留意され、例会には出席していただき、ロータリーへの理解を深めていただきたいと思っております。

## ◆幹事報告◆

山根 ひとみ

## 7月の例会

25日 新年度方針 広報・会報、会員増強選考、  
情報規定研修、青少年活動、  
ロータリー財団、米山奨学会、  
戦略計画(各委員長による新年度方針)

・7/27(土)クラブ米山奨学会委員長・カウンセラー研修会を皮切りに、各委員長会議・セミナーの開催が続きますが、環境配慮のため、会議やセミナーでのペットボトル飲料配布は行いませんのでご注意ください。必要な場合はご自身でご準備いただけますよう、お願い申し上げます。

・第43回大輪ゴルフ会開催のお知らせ  
開催日 2024年10月25日(金)  
場所 宝塚ゴルフ倶楽部  
8:44 アウト/インスタート  
詳細はLINEに送信

・第22回ロータリー全国囲碁大会のお知らせ  
開催日 2024年  
場所 東京・市ヶ谷 日本棋院本館1階対局室  
詳細はLINEに送信

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

## ◆SAA報告◆

## 副SAA 水島 教絵

## ニコニコ

芝野弘三郎会員：林様、山下様、山本様、各位委員長、  
よろしくお祈いします。

庄司修二会員：卓話よろしくお祈いします

山下正和会員：本日、到着してから卓話のお話を伺いました。  
よろしくお祈いします

河野優作会員、木村知也会員、水島教絵会員、西田泰会員  
西脇悟会員、尾崎夏樹会員、山本貴雄会員、

## 米山奨学会

前田建司会員：新年度委員長、宜しくお祈いいたします

上島一彦会員：林さん、山下さん、山本さん、新年度方針楽し  
みにです

河野優作会員、水島教絵会員、西田泰会員、西脇悟会員  
芝野弘三郎会員、庄司修二会員、高橋太朗会員、山下正和会員

## ロータリー財団

林たかみ会員、片山秀樹会員、河野優作会員、木村知也会員、  
前田建司会員、水島教絵会員、西田泰会員、西脇悟会員  
芝野弘三郎会員、庄司修二会員、高橋太朗会員、上島一彦会員

山本貴雄会員、山下正和会員

## ポリオ

木村知也会員、前田建司会員、水島教絵会員、西田泰会員  
庄司修二会員、高橋太朗会員

## 恒久基金

水島教絵会員、西田泰会員、庄司修二会員

## ◆表彰◆

## 【ロータリー財団】

- PHF 西田泰会員  
// +1 木村知也会員  
// +5 黄堂泰昌会員(欠席)



## 【米山奨学会】

第1回米山功労者 山本貴雄会員



## ◆各委員会 今年度方針◆

## 社会奉仕委員長 林 たかみ



ロータリーには5大奉仕が定められていますが、そのなかでも社会奉仕という広い意味を持つように感じられます。ロータリーの基本理念では、社会奉仕とは「すべてのロータリアンが、地域の人々の暮らしを豊かにし、よりよい社会づくりに貢献すること」となっており、この中でのキーワードは、「地域」ではないかと思ひます。



箕面ロータリーは50年あまりの歴史の中で、様々な社会奉仕活動をしてきました。どんなことをしてきたのかを知るために、50周年の時に作った冊子をひろげてみました。おもしろいなあと思ったのは、創立当時の明治の森の木に名札を付けるというものでした。1975年には、箕面自然の森の案内地図板を設置というのもありました。また、市内各所に貸傘を配備するというのもあり、プーメラン傘と命名されていました。1976年には箕面市立図書館にロータリー文庫を創設し本を寄贈。これはその後、3年ほど続けておこなわれました。10周年のときには、箕面駅前広場に時計塔を寄贈。1982年には箕面公園の清掃と鯉の放流。身体障害者のかたとのキャンプや芋ほり大会、BBQ大会。2003年、庄司修三郎会長時には、ガンバ大阪の永島選手を招いての少年サッカー教室。2006年には第一回箕面川輝きウォークという清掃活動をされていて、これは8年くらい毎年続けられその後、阪大 GECS との共同事業となり、現在にいたっています。

地区補助金制度ができたのは12~3年ほど前からで、上島会長の薬物乱用撲滅キャンペーンをはじめ、はるか学園への楽器の寄贈や、箕面公園のベンチの寄贈など、各団体への寄贈が多くなってあります。

そして今年度、庄司会長は財団事業として、サントリーサンバーズさんと連携し、市内の中学校にバレーボールを寄贈するとともに、バレーボールを普及させ、ひいてはこどもたちの体力向上に寄与できるような機会を作りたいとの思いで、計画をされています。先日、庄司会長や山根幹事と打ち合わせに伺いましたが、すでに箕面ロータリーのロゴの入ったバレーボールをみせていただき、120球を市内の中学校に寄贈させていただくことになってあります。また、サンバーズの選手の方たちの試合の予定などにより、次期は年度後半になりますが、選手の方たちによるバレーボール教室の開催にむけて、今動いているところです。

## ☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

さすが庄司会長はタイムリーなところに目をつけられたと思うのですが、もうすぐ開幕するオリンピックにむけて、今バレーボールは非常に注目され盛り上がっています。先日のネーションズリーグでは日本代表チームは準優勝という成績を治め、オリンピックでも十分にメダルをねらえる位置にいます。私のまわりでも、石川選手や高橋藍選手はファンのかたがとても増えているように感じます。長年、私も箕面に住んでおりますが、サントリーさんのトレーニング・センターはずっと前からあるのは知っていましたが、一般の私たちが立ち入れる施設ではなく、聖域のような別世界のものという意識でおりました。今回このような機会があり、より身近にサントリーサンバーズを感じられ、応援できるのを嬉しく思っています。

サンバーズのホームページを見ますとチームの本拠地は大阪府箕面市となっています。サンバーズのサンはサントリーのサン、そして太陽のsun。「燦然と輝く太陽に向かって羽ばたく、不死鳥のように」との思いから SUNBIRDS と名付けられました。サントリー男子バレーボール部が結成されたのは1973年ですので50年ほどの歴史があります。サンバーズの愛称ができたのは1990年だそうで、日本リーグからVリーグになったころには、常に上位にいる強豪チームになりました。昨シーズンはVリーグ優勝、黒鷲旗杯優勝、世界クラブ選手権大会銅メダルと目覚ましい成績を残しています。5月28日にはイタリアでプレーしていた高橋藍選手が入団し、今大注目を集めています。

社会貢献活動にも力をいれていて、SDGsプロジェクト TOSS UP!! と題して、地域の企業などとタイアップして箕面市や池田市の学校にスマイルボールやピブスを寄贈されています。また、バレーボール教室や大会を行ったり、箕面駅前で行方防犯キャンペーンに参加されたりということもされています。TOSS UP とは「今できる未来へのトスアップ」をコンセプトにホームタウン箕面市のみならず大阪全体が抱える地域課題をサントリーサンバーズに関わるファン、地域・パートナー企業の皆様、自治体やNPOなどと協働し解決に努め、子供たちと地域のより良い未来を実現するための社会貢献プロジェクトです。まさに、サンバーズさんの思いとわが箕面ロータリークラブの思いが合致して、同じ方向をみて一緒に事業に取り組める素晴らしい機会となりました。

庄司会長は今年度は箕面祭りにLEDライトを寄贈するなど、社会奉仕事業に力をいれることを考えておられますので、社会奉仕委員長として、庄司会長、山根幹事に全面的に協力し、この事業をサポートしていくのが今年度の私の任務とっております。



### 出席向上委員長 山下 正和

今年度、出席向上委員長を仰せつかりました山下です。

興味を持つという事はとても大切なことです。ロータリークラブにおきましても、皆様どうぞ興味を持ってください。興味の対象は何でも結構です。ロータリークラブの会そのものでもいいし、誰か会員でも良いし、食事でも結構です。卓話の内容を楽しみにする、といったことでもいいのです。何でも結構です。興味を持っていただくと、お仕事忙しい最中であっても、自然と例会に足が向くのではないのでしょうか。そうすることで無理することなく、例会の出席率の向上に繋がると考えます。

また、例会の出席率向上を図るため、楽しく充実した例会となるよう協力していきたいと思っております。1年間、どうぞよろしくお願いたします。



### 職業奉仕委員長 山本 貴雄

今年度、職業奉仕委員長を担当させていただきます。ロータリー五大奉仕をあらわす『ロータリーの樹』については、皆さん、よくご存知だと思いますが、職業奉仕は幹の部分となります。職業奉仕は解釈の難しい奉仕の一つだと思います。「職業奉仕は私たちの専門スキルや職業スキルを活か

して社会に貢献する重要な活動である。仕事を通じて倫理的な行動を推進して職業人としての高い基準を維持することを目指している。また、若い世代の教育や職業訓練を支援し、次世代のリーダーを育成する役割も果たしている。職業奉仕を通じて私たちは地域社会の発展と人々の生活向上に寄与している」とあります。高い倫理観を持ち、互いに研鑽し、職業人としてのスキルを高めていくということなのではないかと考えます。今年度は会員の職業への理解を深める取り組みとして、職場例会を開催したいと思います。会員の職場や活動を身近で体感することによって理解が深まり、新しいビジネス交流に繋げていただければと思います。



☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか